

保護者向け啓発リーフレット(3月)

《携帯型ゲーム機でできること》

北海道教育委員会

ネットトラブル未然防止のための総合ヘルプサイト

携帯型ゲーム機に関する事件

昨年末に相次いで携帯型ゲーム機(ニンテンドー3DS、PSVitaなど)に関するネットトラブルが報道されました。1件目は小学生の女兒が携帯型ゲーム機から出会い系サイトに接続し、そこで知り合った男性に乱暴されたという事件。2件目は同じく小学生の女兒が携帯型ゲーム機で画像の交換ができるソフトを使って、裸の画像を送信させられたという事件です。携帯型ゲーム機でインターネットが利用できるということは8月のリーフレット(様々なインターネット機器)で説明していますが、実際どのようなことができるのか、改めて説明していきます。

携帯型ゲーム機でできること

本来携帯型ゲーム機には携帯電話やスマートフォンのようにメールや電話といった機能は備わっていません。携帯型ゲーム機でメールや通話の機能を使いたい場合は、他のソフトやサービスを使うことになります。



■ ニンテンドー3DS

メール Yahoo!メールなどのWebメールサービス

通話 ダウンロード専用ソフト「みんなのおしゃべりチャット」



■ PSVita、PSP

メール Yahoo!メールなどのWebメールサービス

通話 Skype(スカイプ)

Webメールサービスとは、インターネット上のメールサイトにログインして使うタイプのメールです。通話に関しては、ニンテンドー3DSの場合は「みんなのおしゃべりチャット」というダウンロードソフトを購入すると、同じソフトを使っている友だちと無料で通話をすることができます。PSVita、PSPの場合は「Skype(スカイプ)」というソフトをインストールすると、Skype同士での無料通話と、一般の電話番号への有料での通話を行うことができます。

トラブルを防ぐために

携帯型ゲーム機には、9月のリーフレットで説明したペアレンタルコントロール機能が備わっています。ペアレンタルコントロール機能では、写真や個人情報の送受信を制限したり、インターネットへの接続自体を止めることができますので、子どもの年齢やインターネットの知識に合わせて、適切な設定を行いましょう。子どもが勝手に設定を解除してしまうこともあるので、設定時のパスワードの管理も大切です。